＜様式４－１＞

採用中断願

|  |  |
| --- | --- |
| 採用年度 |  |
| 資　　格 | [ ] PD [ ] RPD [ ] DC2 [ ] DC1  |
| 年度受付番号 |  |

令和　　年　　月　　日

独立行政法人日本学術振興会理事長　殿

フリガナ

登録名

下記のとおり、採用中断を希望しますので承認願います。

記

１．中断の理由：[ ]  出　産　　[ ]  育　児　　[ ]  傷　病

２．出産（予定）日：令和　　　年　　　月　　　日

３．中断期間：令和　　年　　月　　～　令和　　年　　月（　　ヶ 月 間 ）

４．うち研究再開準備支援：令和　　年　　月　　～　令和　　年　　月（　　ヶ 月 間 ）

出産・育児による中断の場合のみ（2ヶ月単位で申請すること）

５．採用の延長（傷病による中断の場合のみ）：[ ] 希望する　[ ] 希望しない

|  |
| --- |
| 【受入研究機関の事務局が確認（チェック）してください。】受入研究者の承認　　　　　　　　：[ ] 承認済部局長（研究機関長でも可）の承認：[ ] 承認済 |

■受入研究機関事務局　お問い合わせ先（受入研究機関の事務局にて記載ください）

機関名・部署名：

メールアドレス：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号：

（注）

①　中断の理由は、「出産」「育児」「傷病」のいずれかをチェックし、それを示す書類（【出産・育児の場合】母子手帳の表紙および出産予定日の分かる部分の写し、出生証明書等、【傷病の場合】休学期間の分かる証明書、又は治療期間の分かる診断書）を添付してください（写し可）。

②　採用の延長は、中断の理由が「傷病」の場合のみ延長の希望の有無をチェックしてください。

③　部局長は、受入研究者の所属部局の長になります。

④　科研費（特別研究員奨励費およびその他研究種目）の交付を受けている場合は、別途手続きが必要となりますので、予め受入研究機関の事務局に確認してください。なお、傷病による採用の中断の場合は、科研費（特別研究員奨励費を除く研究種目）が措置されない場合がありますので、ご留意ください。

⑤　特別研究員-DCは、中断期間中に限り、大学院博士課程を休学した場合でも、特別研究員の採用は継続をすることとします。なお、研究再開準備支援期間に大学院博士課程に在籍していなければならないため、休学中は研究再開準備支援を設定できません。